

求職者支援訓練コース案内

【3月開講】 【実践コース】

【介護職員初任者研修養成科(短期間・短時間)】



訓練コース番号 5-04-40-002-05-0172 訓練実施機関名 学校法人ILP学園

訓練期間	令和5年3月22日(水) ~ 令和5年5月19日(金)	土日祝日の訓練の有無	有	5月13日(土)
訓練時間	10時00分 ~ 16時20分			
訓練概要	訪問介護や施設介護における入浴・排泄・食事等の身体の世話、食事・洗濯・炊事等の日常生活の自立支援に関する知識及び技能・技術を習得する【短期間・短時間】			
訓練対象者の条件	特になし			
注意事項	当コース受講に関する条件です。求職者支援訓練を受講するためには、「特定求職者」としての要件を満たす必要があります。【要件は裏面下部(注)をご確認ください。】			
定員	12名	受講申込者が定員の半数に満たない場合は、訓練が中止となる場合があります。		

募集期間	令和5年1月26日(木) ~ 令和5年2月22日(水) (注)		
	(注)受講申込みをするためには、ハローワークで複数回の相談を行うことが条件になります。このため、2月21日(火)までにハローワークで初回の相談を行う必要があります。適切な訓練コースの選択ができるように、お早めに住所管轄のハローワークにご相談ください。		
訓練実施施設の見学	可	見学可能日	事前にお問い合わせください。
受講申込書提出場所	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名一丁目9番51号 学校法人ILP学園 【Tel】092-731-7421		
選考試験実施日	令和5年3月3日(金)	選考結果発送日	令和5年3月10日(金)
選考試験実施場所	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名一丁目9番51号 学校法人ILP学園 【Tel】092-731-7421		
選考方法	面接	持参する物	筆記用具

訓練実施施設名	ILPお茶の水医療福祉専門学校		
訓練実施施設の所在地	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名一丁目9番51号		
電話番号(お問い合わせ先)	092-731-7421	お問い合わせ担当者	堀ノ内 俊統
駐車場の有無、台数及び料金	無	最寄駅等	・西鉄福岡(天神)駅から徒歩8分 地下鉄赤坂駅4・5番出口から徒歩3分
駐輪場の有無、台数及び料金	無		

訓練施設PR欄(過去の訓練の実績、就職率、就職先、訓練の特徴等)

- ・当校は昭和63年に設立した、医療・福祉分野のスペシャリストを養成してきた専門学校です。
- ・求職者支援訓練では、介護現場で活躍している現役の介護職員に加え、本校の講師陣が協力して、実践で活躍できる知識・技術を養成いたします。
- ・専任のキャリアコンサルタントがキャリア・コンサルティングを行い就職に向けて個別指導を行います。
- ・福岡県の介護職員初任者研修実施要領により、初回受講時にご本人確認をさせていただきますので、身分証明が可能な健康保険証等の提示が必要になります。



## 訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 学校法人ILP学園

訓練目標 (仕上がり像)	介護事業所において上司の指示を受けながら訪問介護及び施設介護の基本作業ができる。				
訓練修了後に取得 できる資格	名称( )	介護職員初任者研修 修了証	認定機関( )	ILPお茶の水医療福祉専門学校	任意受験
	名称( )		認定機関( )		任意受験
	名称( )		認定機関( )		任意受験
	名称( )		認定機関( )		任意受験
訓練概要	訪問介護や施設介護における入浴・排泄・食事等の身体の世話、食事・洗濯・炊事等の日常生活の自立支援に関する知識及び技能・技術を習得する【短時間・短時間】				
訓練 内容	科目	科目の内容			訓練時間
	開講式等	開講式・オリエンテーション(2H)・修了式(1H)			
	職務の理解	①・多様なサービスの理解 ②・介護職の仕事内容や働く現場の理解			6時間
	介護における尊厳の保持・自立支援	①・人権と尊厳を支える介護 ②・自立に向けた介護			9時間
	介護の基本	①・介護職の役割、専門性と多職種との連携 ②・介護職の職業倫理 ③・介護における安全の確保とリスクマネジメント ④・介護職の安全			6時間
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	①・介護保険制度 ②・医療との連携とリハビリテーション ③・障がい福祉制度及びその他制度			9時間
	介護におけるコミュニケーション技術	①・介護におけるコミュニケーション ②・介護におけるチームのコミュニケーション			6時間
	老化の理解	①・老化に伴うことからの変化と日常 ②・高齢者と健康			6時間
	認知症の理解	①・認知症を取り巻く状況 ②・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ③・認知症に伴うことからの変化と日常生活 ④・家族への支援			6時間
	障がいの理解	①・障がいの基礎的理解 ②・障がいの医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 ③・家族の心理、かかわり支援の理解			5時間
	ことからのしきみと生活支援技術(基本知識)	①・介護の基本的な考え方 ②・介護に関することからのしきみの基礎的理解 ③・介護に関することからのしきみの基礎的理解 ④安全衛生(2H)			15時間
	振り返り	①・振り返り ②・就業への備えと研修修了後における継続的な研修			5時間
	人権学習	①・人権学習(同和問題をはじめとする、人権問題に対する正しい認識を深める)			2時間
	修了評価	①・修了試験			1時間
就職支援	①職務経歴書の書き方②履歴書の書き方③面接における留意事項			10時間	
実技	ことからのしきみと生活支援技術(生活支援技術)	①・生活と家事 ②・快適な居住環境整備と介護 ③・ことからのしきみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠) ④終末期介護			65時間
	ことからのしきみと生活支援技術(生活支援技術演習)	①・介護過程の基礎的理解 ②・総合生活支援技術演習			15時間
企業実習	✓	実施しない	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。	
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】「介護業界の動向」(一般社団法人ばるむ)2H				2時間
	【職業人講話】「介護現場の状況」(つなぐケアプラン)2H				2時間
	【職業人講話】「介護事故で訴訟に発展した事例と介護職員ができる対策」(ILPお茶の水医療福祉専門学校)2H				2時間
訓練時間総合計	172時間	学科 86時間	実技 80時間	企業実習 時間	職場見学等 6時間
受講者の負担する費用	教科書代	5,000円			合計 5,000円
	その他( )	0円			
	備考( )	資格取得に必要な法定講習の欠席による補講代 ¥3,000- / 時間が別途発生します。			
受講生の負担する費用の注意点	※受講決定後、3月17日(金)までに受講辞退の連絡がない場合は、教科書代(5,000円)をご負担いただきます。				
備考	※ 金額は、すべて税込みです。				

(注1) 求職者支援訓練を受講できる方は、下記の全ての要件を満たす「特定求職者」です。

- ① ハローワークに求職の申し込みをしていること
  - ② 雇用保険被保険者や原則として雇用保険受給者でないこと
  - ③ 労働の意思と能力があること
  - ④ 職業訓練などの支援を行う必要があるとハローワーク所長が認めたこと
- \* 在職中(週所定労働時間が20時間以上)の方、短時間就労や短期就労のみを希望される方などは、原則として特定求職者に該当しません。



(注2) ハローワークで職業相談を受け、現在有する技能、知識等と労働市場の状況から判断して、就職するための職業訓練を受講することが必要と判断された方に対して、次回の職業相談時に適切な訓練コースの受講申込書が交付されます。(初回の相談時においては、受講申込書は交付されません。)当該受講申込書を募集期間内に訓練実施機関までご提出願います。

(注3) 求職者支援訓練を受講する方は、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、自ら進んで、速やかに職業に就くように努めなければなりません。